



横尾中だより

校訓「自立」 〈学校スローガン No Challenge, No Chance〉

R5. 11. 13

第39号

発行者
長崎市立横尾中学校
校長 小浦 末浩

少し、寒くなってきました。

子どもたちは大丈夫でしょうか。本校では、「自分で判断できる力を身に付けさせるために」という理由で、特に服装の移行期間を決めておりません。いつまでも夏服の生徒もいるようですが、風邪をひかないように、子どもたちの状況を把握されておかれてください。冬の準備は済まされていますか？

4つ葉のクローバーコンサート

新型コロナウイルス感染症対策のため、ここ3年間実施されていなかった「4つ葉のクローバーコンサート」が11月3日（金）の「文化の日」に、滑石地区ふれあいセンターで実施されました。本校からは、プラスバンド部が参加し、3曲披露してくれました。

なお、プラスバンド部は、

10/21（土）：横尾えがおサロン

10/29（日）：横尾まつり

11/3（水）：4つ葉のクローバーコンサート

と、3週連続の演奏となりました。アンサンブルコンテストも控えていますので、よい発表の機会となったのではないのでしょうか。運動部の活躍も嬉しいですが、このような文化部の地域貢献もたいへん、ありがたいことだと思っております。楽器搬送など、保護者の皆様のご協力ありがとうございました。



4つ葉のクローバーコンサートでは、本校以外にも、滑石小学校 合唱部、岩屋中学校 合唱部、滑石中学校 吹奏楽部の合唱・演奏もあり、音楽で心が満たされました。小中学生の活躍する姿に元気をもらいました。地域の方々もたいへん喜んでおられました。

参加された皆様、ありがとうございました。

2年：認知症サポーター講座

2年生は、毎年恒例の「認知症サポーター講座」を、11月10日（金）の5、6校時に受けてもらいました。講師は、長崎市滑石・横尾地域包括支援センターの山口さんたちが務めていただきました。認知症の方々に会った場合の対応等、勉強になりました。

最近、自分の記憶力の無さを自覚している私としては、身につまされる思いもしております。周りの人たちの理解やサポートがあるとうれしいと感じます。

地域の中で、心配なご老人がいたら、一言声をかけてあげられるそんな優しさと行動力をもった生徒が増えると嬉しいです。実際、昨年度、そういった生徒がおり、学校に感謝のお電話がありました。嬉しい出来事でした。



1年：学習発表会

11月10日（金）の午後は、3年：三者面談と個人写真撮影、2年：認知症サポーター講座、そして1年生は、夏に校長先生からの宿題「世界について調べよう」の後の学習として、お隣の国「韓国について調べよう」ということで、韓国についてグループで調べたことを発表してもらいました。生徒の興味に基づいて調べてもらったのですが、「食」について調べた班が多かったようでした。人気のある韓国料理や韓国の食事の作法など、グループによっては、日本と比較したり、クイズを出したりなど、工夫したところもありました。先生方に作成していた様子を聞いたところ、先生方の力を借りず、自分たちでプレゼンテーションソフトを使いこなして作成していた、とのことでした。パソコンの操作が得意な生徒が多いようでした。素晴らしいことです。